

コペル通信 78号

今月の一枚「平成29年度入所式」



発行：社会福祉法人つどいの家
つどいの家・コペル「コペル通信編集部」

〒984-0838

仙台市若林区上飯田1-17-58

TEL 022-781-1571

FAX 022-781-1573

HP⇒<http://www.tsudoinoie.or.jp/koper/>

e-mail⇒koper@tsudoinoie.or.jp

発行日：2017年5月 発行責任者：福地 慎治

新利用者さん紹介



しょうじまさや
庄子雅哉さん

ギンガグループ

今年度からコペルに新しい仲間が増えました。名取支援学校を卒業した、庄子雅哉さんです。音楽が大好きで、特にミスターチルドレン、AAA が大好きです！コペルでたくさん楽しい事、面白いことやっていきましょうね！どうぞよろしくお願ひします！

管理者挨拶



5月1日から『つどいの家・コペル』の管理者（施設長）を拝命いたしました。

私自身、法人勤務は15年目ですが、生活介護事業所の管理者は初めての経験となります。法人本部を有する『つどいの家・コペル』の16年間の歩みとこれまでのご縁を大切にしながら、より良い事業所になれるように学び考えて行動していく所存です。今年の干支にあやかり、鳥の目…広い視野を持って物事を捉えていきたいとも思います。何卒よろしくお願ひいたします。

昨日、職員の内部研修を実施し、グループのチーフ支援員5名とサービス管理責任者と共にパネルディスカッションを行いました。自分たちのグループの長所や課題、今年度の目標と共に、それぞれが考える「良い支援（かかわり）」を話し合いました。

チーフ支援員からは「利用者は勿論だけど、職員一人ひとりが主体的になれるグループにしたい」「関わりが長くなるにつれて、この人はこうだと決めつけてしまう面が強くなる。新しい職員の意見を聞きながら運営をしていきたい」「活動がマンネリ化している面があるので、新しい挑戦をしていきたい」「1年間の中で、1回はその人が輝けるようなグループにしたい」「コペルに行けば、何かができると思ってもらいたい」という言葉が聞かれ、最後にサービス管理責任者から「職員一人ひとりがやりたい仕事をやれるような働きをしたい」との話がありました。

自分の考えていることを言葉にして相手に伝えることはとても大切です。「和を以て貴しとなす」ではありませんが、私自身意見をぶつけ合うことを避けるきらいがあります。考え方や価値観は異なることを前提にしながら、それぞれの考えを述べ、時には対立しながら互いを理解していくことが大切なのだと感じました。

今年度のコペルは浴室改修と共にグループの再編成を予定しています。職員、利用する方々とそのご家族と対話し、相互の意見を述べ合いながら、コペルの運営をしていきます。冒頭のあいさつの繰り返しになりますが、何卒よろしくお願ひいたします。（福地 慎治）

法人設立 25 周年記念フルウォーキング

当法人設立 25 周年を記念し、つどいの家全 13 事業所間を、利用者・職員がリレー方式で練り歩くイベントを行なっています。事業所から事業所へ練り歩き、つどいの家知らない方々や近隣住民の方々と交流しながら、つどいの家のことや 25 周年を PR します。

4 月 17 日に出発式を開催し、フルウォーキングをスタートしました。

コペルの担当はつどいの家・アプリまでの約 9km。5 グループが分担して、無事 4 月 25 日に参加したみなさんが寄せ書きをした旗をアプリへ渡すことができました。期間中お天気に恵まれ、たくさんアピールすることができ、また参加したみなさんもいつもとは少し違った「さんぽ」を楽しむことができました。

(記：佐藤靖志)



野球観戦に行ってきました！



5月3日、kobo スタジアムへ野球観戦に行ってきました！利用者の皆さんは思い思いに楽天イーグルスのユニホームや帽子を身に着け気合十分。天気にも恵まれ、球場の活気あふれる雰囲気の中、手拍子したり踊ったりして一生懸命応援していました。応援以外にも、屋台で特製弁当を購入して食べたり、楽天グッズを見たりととても楽しい思い出になりました。

ご招待いただいたアルファス計装様、本当にありがとうございました！ (記：津谷)



新顔紹介＊よろしくお願ひします

新職員



事務：阿部幸生

新職員



ゴ－シュ：三宅美智子

オキーノより異動



ブドリチーフ：加藤仁

新職員



ブドリ：村上泰庸

新職員



ブドリ：元木あかね

アプリより異動



バナナンチーフ：押切祥子

浴室改修のお知らせ

現在、つどいの家・コペルでは53名の利用者と32名の支援職員が活動しています。開設から15年が経過し、利用者の個別性や年齢に応じた活動場所の確保が課題として挙げられていました。

今回、社会福祉法人清水基金の助成を受け、浴室の改修工事を実施することとなりました。

工期は5月22日（月）から8月31日（木）を予定しており、最初の2週間は解体と撤去作業に伴い大きな音が出ることも予想されております。近隣の皆さまに於かれましては、何卒ご理解をいただければ幸いです。

また、工事期間中は活動を市民センターや障害者福祉センター等で実施することもあります。利用者の方々やご家族にも協力をいただく部分が出てくることと思いますが、何卒よろしくお願ひいたします。

編集後記

新年度が始まり二ヵ月弱が経ちましたね。我が家では息子が高校生になり、ラグビー部に入りました。泥だらけになった練習着を洗うことに、喜びを感じています。たくましくなっていく、これからの楽しみです。

記：三浦（菜）